

○藝豫地震彙報

明治三十八年六月二日ニ於ケル地震ニ關シ本會へ報告セルモノ左ノ如シ

●中央氣象臺報告_{六月三日}

六月二日午後二時四十分頃内海ノ中部ニ烈震アリ吳、松山附近ニ於テハ多少家屋ノ損害アリ震域極メテ廣ク北ハ青森ヨリ南ハ奄美大島ニ及ヘリ各地ノ報告ハ左ノ如シ

烈震 吳(性質急、障壁龜裂シ、地裂アリ)

強震 松山(性質急、上下動強ク、障壁龜裂ス)、境、高知、下關、廣島、室戸崎、多度津

強震(震度弱キ方)岡山、徳島、濱田、味野、別子、新居濱、熊本

弱震 福岡、大分、宮津

弱震(震度弱キ方)大阪、宮崎、津、京都、岐阜、和歌山、佐賀、佐世保

微震 八木、伏木、彦根、嚴原、鹿兒島、名古屋

微震(感覺ナシ)高山、福井、甲府、熊谷、飯田、水戸、東京、沼津、秋田、青森、長崎、大島

右ノ外松山測候所ヨリ家屋ノ破壊及地面ノ龜裂、石碑、石

燈籠ノ轉倒等多カリシ旨電報アリ

●愛媛縣電報_{六月二日午後四時十七分發} (内務省報告)

本日午後二時四十五分強キ地震アリ人畜ノ死傷ト大ナル被害ハナキ見込

●山口縣電報_{六月三日午前十一時三十五分發} (同上)

昨日地震アリ被害取調ヘルニ家屋人畜等被害ナシ岩國地方殊ニ強カリシ

●大分縣電報_{六月三日午前十一時四十分發} (同上)

昨日午後二時四十分ヨリ四分間稍強キ地震アリ縣下杵築町永代橋一間落チ宇佐神宮壁足少シク破損石燈籠一倒ル其他取調中

●廣島縣電報_{六月二日午後六時四十七分發} (同上)

本日午後二時四十分ヨリ約二分間強震アリ爲ニ廣島宇品吳ニ於テ建物ノ崩壞約三十三死者約六傷者七十九ヲ出セル宇品ハ街路數ヶ所龜裂又鐵道線路中ニヶ所ノ小破アリ其他猶取調中

●同 _{六月三日午前十一時五分發}

震災ハ電報ノ外昨夜詳報セリ其要ハ廣島監獄ノ工場一ヶ所潰レ囚人死者一負傷二十三廣島停車場鹿落チ負傷十一廣島市内潰家十二工場同二死者一負傷二十三宇品ハ潰家

十六死者一負傷十四街路數ヶ所龜裂ノ痕トアリ吳市潰家
四勸工場同一死者六負傷十五兵營及豫備病院ハ差シタル
異狀ナシ其他ハ小破損ニ過キス損害價格ハ取調中又郡部
ハ被害極メテ少ナシ

計 潰家三六 死者九 負傷八六

●岡山縣報告^{六月六日}

(摘要)六月二日ニ於ケル本縣下ノ地震ハ幸ニ被害ヲ及ホ
ス程ノ強震ニアラサリシヲ以テ何等ノ被害ナキ見込

●香川縣報告^{六月六日}

(摘要)六月二日ニ於ケル當縣下ノ地震ハ第一回ハ午後二
時三十九分四十六秒ヨリ三分二秒間急上下動アリ近年稀
ナル強震ニシテ家屋動搖シ時計止マリ液體溢出スルノ狀
況アリ第二回ハ午後七時五十五分三十七秒ニシテ其震動
微弱タリ被害トシテ第一回ノ際腐朽セル納屋一棟震動後
轉倒セルニ止マリ他ニ何等ノ異狀ナシ

●愛媛縣報告^{六月七日}

震災當日前數日天候不穩ニシテ殊ニ蒸暑ヲ感ジ天變又ハ
地異ノ起ルコトナキヤヲ憂慮シツ、アリシニ偶々本月二
日午後二時四十三分四十分頃約一二分間近年ニ稀ナル強震
アリ尚又同日午後八時ヨリ翌四日迄ノ間ニ於テ六七回ノ

微震ヲ感ゼリ而シテ縣下ニ於テ被害ノ稍大ナルハ松山市
及溫泉郡伊豫郡越智郡ノ一市三郡ナリトス
一被害

三十八年六月二日震災被害取調表 (其二)

種別	市		郡		計	
	松山市	溫泉郡	伊豫郡	越智郡	西宇和郡	喜多郡
人	死	三	六	四	三	一六
	傷					
畜	死					
	傷					
家	全潰	一	八	五		九六
	半潰	一七	三	五	二	五七
屋	破損	二	七	八	四	二〇七
	計	二〇	一〇	一三	一四	二六七

備考 家屋ノ欄内ニテ右傍ニ記シタルハ住家左傍ニ記シタルハ住家以外ノ建物ナリ

同 (其二)

種別	市		郡		計	
	松山市	溫泉郡	伊豫郡	伊豫郡	伊豫郡	伊豫郡
用水	井溜池	一	三		四	
	渠堰溝					
垣	石垣	四	八	九	四	一
	電柱及電線	二	一	八	一	二
山崩	岸及港					
	場破損					
畑	橋梁墜	三	一			
	路ノ龜裂又					
堤防	堤防又ハ道					
	所	九	一			
間	一	五	三			
	間					

越智郡	北宇和郡	上浮穴郡	計
一	一	一	一三
一	一	一	一三六
一	一	一	二〇
一	一	一	二〇
一	一	一	一
一	一	一	一
四	一	一	七
一	一	一	二
一	一	一	九
一	一	一	一五三

同 (其三)

市郡種別	商店ニ於ケル商品破損損害額
松山市	八〇圓
溫泉郡	一六
伊豫郡	三、四五〇
西宇和郡	三〇
計	三、五七六

● 廣島縣報告 六月七日

(摘要) 今回ノ地震被害ノ實況ハ管内ニ於テハ廣島市吳市最モ烈シク其他被害ノ狀況左ノ如シ

一、在廣島兵營ニテハ附屬建物即チ洗濯場等ノ棟墜落シタルモノアリ其他墻壁等ニハ多少ノ損害アリシモ著シキコトナシ

一、廣島豫備病院ハ本分院共格別ノ損害ナカリシモ玻璃窓及墻壁ニ多少ノ損害アリ又藥品モ容器顛倒破損等ノ爲メ多少ノ損害アリ

一、廣島郵便局ニ於テハ震動ノ爲メ電話線ニ故障ヲ生シ一時不通ト爲リシ箇所多カリシモ同夜中總テ復舊セリ

一、廣島監獄第十四工場一棟桁行二十七間梁行四間壞崩爲メニ看守一人重傷(其後死亡セリ) 囚人死亡一人輕傷二十二人ヲ出セリ

一、廣島縣廳々舎及所屬官公署縣立病院等ニ於テハ建物ノ潰崩等ナキモ墻壁ニ異狀ヲ呈シ又ハ屋上破損ヲ生シタル向多シ

一、廣島停車場入口庇梁行三間桁行二間半及廊下梁行二間半桁行一間墜落シ憲兵一人輕傷改札係一人乘客及見送人中九人負傷セリ

一、工業場ハ精米所一棟燐寸製造所一棟墜落セシモ死傷者ナシ其他煙突ノ破損少カラス

一、吳鎮守府ハ其全體ニ於テ著シキ損害ナキモ長官々舎ハ烟突崩壞隨テ破損多ク長官ハ一時他ニ移轉セラレ海軍病院亦煙突崩壞シ工廠モ同シク煙突墜落職工ニ多少ノ負傷者ヲ生シタルカ如シ

一、同附屬艦船ニハ何等ノ異狀ナシト聞ク

一、廣島市吳市及山縣郡外四郡ニ於ケル死傷者及人家建物等ノ被害數ハ別紙調書ノ如シ

古老ノ言ニ依レハ近年未曾有ノ強震ニシテ明治五年以來ノ激震ナリト云フ爲メニ廣島市及吳市ノ人民ハ一般ニ危惧ノ念ヲ生シ恐怖狼狽スルノ狀アルヲ以テ廣島測候所ノ調査ニ依リ爾後微震アルハ免レ難キモ強震ナキ旨ヲ以テ一般ニ告諭セシメタルモ尙危惧ノ念去リ難ク殊ニ天候亦穩カナラサルヨリ道路又ハ練兵場等屋外ニ出テ夜ヲ徹シタル者多數アリシ而シテ同夜ハ二回ノ微震アリシノミニテ何等異狀ナク一昨日來天候モ恢復シタルヲ以テ漸ク一般ニ安心シタルノ狀況ナリ

震災ニ關スル死傷其他被害調書

廣島市

死者 三人(男二…内四徒一人 女一)

重傷 九人(男六…内看守一人 女三)

輕傷 六十二人(男三八…内四徒二十二 女二四)

計七十四人

人家崩潰 二十二戶 損害價格二千四百三十圓

同 半潰 十九戶 同 七百九十圓

同 破損 百二戶 同 三千五百十三圓五十錢

建物崩潰 十四戶 同 千六百二十圓

同 半潰 一個所 同 六百二十八圓

同 破損 十九ヶ所 同 六百五十一圓
 墻壁破損 四十二ヶ所 同 七百三十六圓
 寺院破損 一ヶ所 同 四百圓
 同 墻壁破損 二ヶ所 同 三十三圓
 官署破損 一ヶ所 同 八十圓
 小學校破損 一ヶ所 同 六十圓
 停車場破損 一ヶ所 同 二百六十二圓五十錢
 煙突轉倒 二十五ヶ所 同 九百八十圓
 被害總計壹萬二千百九十四圓

吳市

死者 六人(男二 女四)

重傷 七人(男五 女二)

輕傷 廿九人(男一七 女一二)

微傷 五十人(男二〇 女三〇)

計九十二人

人家潰崩 四戶 損害價格 三千圓

同 半潰 二十五戶 同 二千九百四十四圓

元勸工場崩潰 一ヶ所 同 四百二十圓

其他ノ小破損ハ取調中

山縣郡

山崩 一ヶ所 此坪數六坪
安藝郡

江田島海軍兵學校生徒館ノ屋根一ヶ所墜落
人夫一人負傷

人家半潰 一 納屋潰崩 一 輕傷 一人

賀茂郡

人家ノ墻壁破壞 輕傷 二人

人家潰崩 一 同破損 一三 建物潰崩 三

縣道龜裂 一 延長約五十間

石灰製造場 一ヶ所潰崩火災ヲ起ス

佐伯郡

神社境内敷地巾五寸延長三十間龜裂

物置潰崩 二

鐵道線路破損一ヶ所 延長六間

安佐郡

座上ヨリ轉落ノ爲メ輕傷 一

家屋潰崩 七

●德島縣報告 六月八日

(摘要)本月二日ノ地震縣下被害ノ實況ハ今回ハ近年比類ナキ強震ナルモ特ニ記スヘキ被害等ナシ

●高知縣報告 六月八日

(摘要)縣下ニ於ケル今回ノ地震ハ何等ノ被害ナシ

●山口縣報告 六月十三日

(摘要)縣下地震被害ノ實況ハ二日午後二時三十分同七時四十分三日午後八時地震アリ就中二時三十分強震ニシテ玖珂郡岩國町高等小學校々舎ト工藝室トノ間ノ釣屋墜落同横山村ノ或ル倉庫ノ屋根瓦七分方墜落同郡麻郷村ニ於テ木小屋二軒轉倒同郡和木村ニ於テ水車小屋一軒傾斜其他多少堤防家屋ノ壁ニ龜裂ヲ生シ山頂ヨリ岩石墜落等アリタルモ人畜ニ被害ナシ要スルニ今回ノ地震ハ縣ノ東北郡比較的ニ強カリシ

●熊本縣報告 六月十五日

(摘要)本縣下ニ於テハ強震(震度弱キ方)ヲ感シ其震況ハ概シテ南部ニ弱ク北部ニ至ルニ從ヒ次第ニ強カリシモノ、如クナリシモ熊本市及鹿本郡山鹿町ニ於テハ振子時計ノ止マリシ位ニシテ別ニ被害ヲ認メス

●鳥取縣報告 六月十七日

(摘要)本月二日ニ於ケル地震被害ノ實況ハ當管下ニ於テハ微震ニシテ家屋ノ土壁ニ多少ノ龜裂ヲ生シタルモノアル位ニ不過其他舉クル程ノ被害ナシ

●島根縣報告 六月二 十二日

本月二日濱田測候所ニ於テ四回ノ地震觀測中午後二時ニ於ケル震動ヲ以テ最強トナス此地震ハ最初午後二時四十分ニ始マリ其性緩慢ナリシカ同二時四十一分三十秒ニ於テ急劇ナル最大水平動ヲ起シ(同時ニ微弱ナル上下動アリ)同二時四十二分三十秒ノ後再ヒ緩慢トナリ同二時四十五分ニ終レリ其震動時間四分ノ長キニ達シ其方向ハ東ヨリ西ニ向ヒ波動シ家屋動搖シ障壁龜裂ノ處アリ亦同七時五十分ニ於テモ弱震アリ家屋動搖セルモ前回ニ比スレハ甚タ微弱ナリ其後九時二十分及九時五十分ニ於テ亦微震ヲ感セリ而シテ何レモ緩慢ナル水平動ニシテ其震動時間比較的長キモ第二回以後ハ震動微弱ニシテ人體ニ感セサル處多シ本日ノ地震ハ近年稀ナル震動ニシテ其區域ハ甚タ廣ク殆ント本州全土ニ涉レルカ如シ然レトモ其中心ハ未タ詳細ニ知ル由ナキモ南西部ノ沖合ニアリシモノ、如シ

本縣被害ノ狀況ニ就テハ未タ報告ニ接セサル處アルヲ以テ詳細知ル能ハサルモ今日マテノ報告ニ依テ考フルトキハ邑智郡ヲ以テ震動ノ最強且最多ナリシカ如シ然レトモ被害ニ至テハ各郡通シテ概テ僅ニ障壁ノ龜裂ニ過キサリ

●廣島縣報告 七月 五日

シモノ、如シ

(摘要)本縣ハ廣袤延長共ニ隣縣ニ踰エ一方ハ海ニ面シ他ノ一方ハ遠ク奔リテ中國ノ脊髓山脈ニ達シ自然地形上其地質ニ差異アルヲ免カレサルカ如ク今回ノ震災モ神石、雙三、比婆、甲奴、高田、苜品等諸郡ノ如キハ僅カニ強震一回ノ後數回ノ微震ヲ感シタルノミニシテ物品ノ顛倒地所ノ損害等モ無之又各島嶼ニ就キ調査スルニ江田島、嚴島ヲ除ケハ差シタル損害ナク要スルニ廣島吳ノ二市及其ノ附近ナル安藝、安佐、佐伯、賀茂ノ四郡(瀬戸内海沿岸)尤モ震動ヲ影響シタルカ如シ尙ホ縣下全體ニ就キ其狀況ヲ別記スレハ左ノ如シ

一、甲奴、神石、比婆、山縣、御調、苜品、雙三、高田ノ八郡ハ石碑類ノ顛倒液體ノ溢出、及土地壁上等ノ龜裂ヲ生シタル箇所ナキ旨ノ報告ニ有之候

一、豊田郡ニハ液體ノ溢出方向東西、壁上龜裂一ヶ所、南北ニ面ス

一、深安郡ニハ液體ノ溢出方向ハ東、壁上ノ龜裂一ヶ所

東北

一、沼隈郡鞆警察分署ノ報告ニ依レハ六月二日正午過十

分間海潮鳴響セシ由ナリ

一、世羅郡ニテハ液體溢出ノ方向北ヨリ南へ、壁上龜裂

一ヶ所南側ニ縦線二、

一、安藝郡ニテハ鳥居一、石碑五、顛倒セルモノハ總テ

西ニ向フ液體ノ溢出方向ハ東西ニ、壁上ノ龜裂ハ西南

ニ多ク地上龜裂ハ南北ニ印セリ

一、佐伯郡ニテハ石燈籠倒レシモノ百〇六内嚴島神社境

内ノ分六十二個及石碑三個ニテ總テ東西ニ倒レ他處ノ

内二ハ南ニ四十八東南ニ二ハ西南ニ鳥居一基ハ南ニ倒

レタリ液體ノ溢出セシハ南北ニ(嚴島ニハナシ)

壁上龜裂ハ東西ニ(嚴島及大竹部内)三ヶ所南北三ヶ

所地上龜裂七ヶ所總テ南北ニ印セリ

一、安佐郡ハ石碑石燈籠鳥居等十三個顛倒セシモ皆南北

ニ向ヘリ液體ノ溢出セシハ西ヨリ東へ地上龜裂ハ二ヶ

所西北ニ向ヘトモ微細ナリ

一、賀茂郡ハ石燈籠二、石碑三、鳥居一、皆南ニ向テ倒

ル液體ノ溢出ハ南北ニ壁上龜裂ハ東西ニ面セルモノ、

ミ地上龜裂東西ニ一ヶ所南北ニ二ヶ所

一、其他管下全部ノ報告ニ於テ一致セルハ二日午后二時

四十分乃至四十八分ニ於テ強震一回午後八時前後ニ於

テ稍強震一回翌三日晝夜ヲ通シテ五回(微震)四日晝夜
四回(微震)五日夜二回(微震)六日夜二回ノ微震アリタ
ル點ナリ

